花巻市社会福祉協議会事務事業評価シート

（平成30年度事業）

事業名	地域生活支援事業（声の広報・点訳サービス事業）	事業開始年　度	昭和55年度	所管課（所管事業所）	地域福祉課
事業分類	■委託事業　□補助事業　□介護保険事業関係　□障害者自立支援事業関係　□自主事業（財源：　　）				
地域福祉推進創造計画分類	■地域福祉推進部門　□在宅福祉推進部門　□障がい児・者福祉推進部門　□法人・事務局運営部門				
事務事業の目的・概要	障がいのある方への情報提供に取組み、当事者の社会参加の一助となるよう、毎月2回発行される「広報はなまき」をはじめ、市議会だより、社協情報などをボランティアの方々の協力をいただき「声の広報」を製作し、視覚障がい者へ音声による情報提供を行う。 また、視覚障がい者の希望者に対し、花巻点字サークルの協力により「広報はなまき」、「市議会だより」等の要望に合わせた点訳物を送付するなど、情報バリアフリーを推進する。 平成30年度契約額　1,295,000円				
事業の対象者	視覚障がいのある方				

事業の指標（事業実績）件数・参加者数・利用数等	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	・声の広報利用者35人 年23回（のべ544人） ・点訳広報利用者8人 年23回（のべ184人） ・受託金 1,560,000円	・声の広報利用者34人 年23回（のべ575人） ・点訳広報利用者8人 年23回（のべ163人） ・受託金 1,383,000円	・声の広報利用者24人 年23回（のべ519人） ・点訳広報利用者7人 年23回（のべ161人） ・受託金 1,430,000円	・声の広報利用者24人 年23回（のべ538人） ・点訳広報利用者8人 年23回（のべ175人） ・受託金 1,315,000円	・声の広報利用者24人 年23回（のべ495人） ・点訳広報利用者8人 年23回（のべ161人） ・受託金 1,295,000円

事業の成果及び課題等	視覚障がい者は視覚的な情報を入手することが困難であるため、情報障がい者になる可能性も高く、対象者が情報を得る環境をより充実させるため、音声訳ならびに点訳による情報提供が重要である。 視覚障がい者が情報を得る環境の向上の一環として、点訳・朗読ボランティア研修会開催による、ボランティアの技術の向上を図る。 新たなボランティアの掘り起こしに向け、ボランティアセンターのマッチングなど、機能の効果的な活用の検討と実施が必要。
事業の評価（事業の必要性・妥当性）※1	■ A　□ B　□ C　□ D　□ E　□F
評価のコメント	朗読ボランティアについては、身近に取り組むことができる個人ボランティア活動として、障がい者への情報提供の担い手としての活躍の場となっている。 点訳ボランティアについては、花巻点字サークルが担っており、広報のみならず、週刊誌や書籍などのプライベート点訳などを行い、障がい者へのニーズに対応した活動を展開している。 ニーズ対応を含め、社協が窓口となり、ボランティアとの懸け橋となる必要なサービスとなっていることから、評価Aとした。

※1　A…順調に推移（事業継続）　B…概ね順調に推移（事業継続）　C…順調に推移も事業内容の検討が必要（事業終了、見直しを含め2～3年で判断）
D…事業の抜本的な見直しが必要（事業継続するかを今年度中に判断）　E…事業の役割を終えた（事業終了）　F…その他